

士別市のこれからの取り組み

○子どもに関する行動計画（第19条）

条例について具体的な施策を進めるための行動計画を策定します。

○子どもの権利委員会（第21条）

子どもの権利状況を調査したり、施策における子どもの権利保障の状況について、調査・審議をします。

子どもの権利条例見出し一覧

前文

第1章 総則（第1条～第3条）

第2章 子どもにとって大切な権利（第4条～第8条）

第3章 子どもの権利を保障する大人の責務（第9条～第13条）

第4章 子どもに関する施策の推進（第14条～第20条）

第5章 子どもの権利の保障状況の検証（第21条・第22条）

詳しい内容は
士別市ホームページへ♪
<http://www.city.shibetsu.lg.jp>



《お問い合わせ先》

士別市保健福祉部こども・子育て応援室

士別市東6条4丁目1番地

電話：(0165) 23-3121/FAX：(0165) 22-3332

メール：kodomo-kosodate@city.shibetsu.lg.jp

士別市

子どもの権利に関する条例

（平成25年4月1日施行）

条例前文

- ★ 子どもは、愛情をもって育てられることを願っています。
- ★ 子どもは、人と比べられるのではなく、一人ひとりの個性が大切にされ、自分らしく生きることを願っています。
- ★ 子どもは、いじめや虐待がないことを願っています。
- ★ 子どもは、犯罪や事故のない安全な暮らしを願っています。
- ★ 子どもは、子どもだからといって、発言をさえぎられないで、自分の意見を聴いてほしいと願っています。
- ★ 子どもは、自由に参加し、意見を発表できる場所があることを願っています。
- ★ 子どもは、友達や仲間と一緒にさまざまなことにチャレンジすることができます。

※ 市内の小・中・高校生20名で構成する「こども委員会」を開催して、権利についての学習や話し合いの結果、「子どもの願い」として7項目にまとめたものです。



士別市は、子どもがいきいきと育つことができる、子どもにやさしいまちを目指して、子どもの権利についての約束「子どもの権利に関する条例」をつくりました。

この条例は、1989年に国連で採択された児童の権利に関する条約（「子どもの権利条約」）と、士別市まちづくり基本条例が保障する子どもの権利を、具体的に分かりやすく定めるとともに、それを保障するための大人の責務や士別市の取り組みについて定めています。

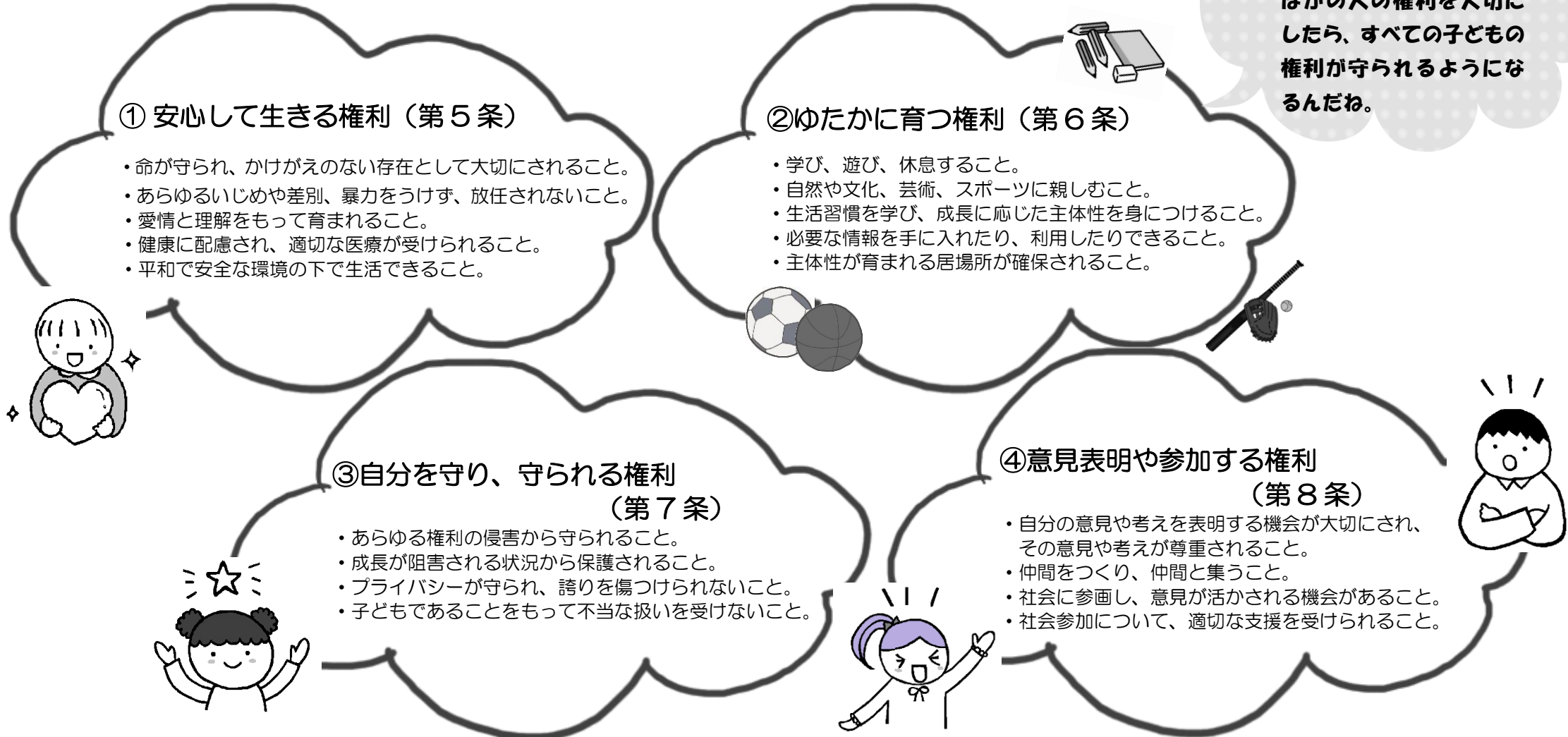


子どもにとって大切な4つの権利

子どもの権利はすべての子どもが持っているよ。自分の権利と同じように、ほかの人の権利を大切にしたら、すべての子どもの権利が守られるようになるんだね。

子どもの権利条例の基本的な考え方（第3条）

- 子どもの最善の利益を第一に考えます。
- 子ども一人ひとりを権利の主体として尊重します。
- 子どもの生きる喜びを育むため、その気持ちや考え、行動する力を大切にします。
- 子どもの年齢や発達に応じた支援をします。
- 子どもと大人の信頼関係を基本に、地域全体で子どもにやさしいまちづくりを推進します。



大人の責務

大人は、子どもが自分の権利について理解し、自分を大切にすることや自分以外の人を大切にできるような価値観をもつ人になることができるよう支援します。（第9条）

家庭では…

保護者は、子どもにとって最善の利益は何かを考えて、子どもの権利保障に努めます。（第10条）

- 子どもが心ゆたかに育つため、子どもの年齢や発達に応じた支援や助言をします。
- 子どもと向き合い、子どもの気持ちや考えを受け止め、十分に話し合いをします。
- 子どもが家庭で安心して過ごせる環境を整えます。

学校では…

育ち学ぶ施設の関係者は、子どもの権利保障に努めます。（第11条）

- 子どもにとって最善の環境や学びとは何かということに常に気を配りながら、子どもの活動の充実を図ります。
- 子どもが気持ちや考えを受け止め、話し合い、子どもが意思決定に参加できる機会を設けます。
- 虐待やいじめの予防と早期発見に努めます。
- 子どもを権利を理解し、保障するため、研さんに努めます。

地域では…

地域住民は、子どもの権利保障に努めます。（第12条）

- 子どもを地域社会の一員として認め、あたたかく見守ります。
- 子どもが気持ちや考えを大切に、対話の機会を作ります。
- 子どもが心ゆたかに育つため、地域の行事や活動に参加する機会を設けます。
- 事業者は、子どもが健やかに育つことができるための支援をします。

行政では…

行政は、子どもに関する施策を実施して、子どもの権利保障に努めます。（第13条）

- 行政は、保護者、育ち学ぶ施設の関係者や地域住民が、それぞれの責任を果たすことができるよう必要な支援をします。